

PGU

NEWS

2023-03

http://pgu.or.jp

PGU

検索

2024年総合労働条件改善闘争スタート

要求方針を確立

パナソニックグループ労働組合連合会（以下、PGU）では、2024年2月3日（土）に「ユニオンプラザ」にて118人の中央委員出席のもと、No.4中央委員会を開催し、2024年総合労働条件改善闘争（以下、24闘争）の要求方針を確立しました。24闘争では、PGUに集う組合員一人ひとりの挑戦意欲の喚起につながる継続的な人への投資と、多様な人材が安心して働ける職場環境の構築により、事業成長を実現すること、組合員の「生活不安、雇用不安、将来不安」を払拭し、消費を回復させ経済の自立的成長につなげていきます。PGUは、多様性あふれる人と組織が同じ価値観・志を共有し、それぞれが共に進化し、未来へつながる取り組みを展開します。

未来につながる、つなげる
共に進化

～よい暮らし、よい会社、よい社会を共に創る～



2024年総合労働条件改善闘争

パナソニックグループ労働組合連合会

PGU24闘争 要求方針

賃金	● 開発・設計職基幹労働者賃金 水準改善額	13,000円以上
	● 高卒初任給	185,000円以上
	● 大卒初任給	241,000円以上
	● 産業別最低賃金（18歳見合い）	184,500円以上

一時金	● 平均で年間5カ月分を中心として要求
	● 「産別ミニマム基準」は年間4カ月分

- PGUの上部団体である「電機連合統一闘争」の考え方をベースに、2つの領域で「PGU統一闘争」として取り組みます。
- 「それぞれの加盟組合が業績や処遇実態を踏まえ、主体的に取り組む領域」では、それぞれの加盟組合が自組織で考える処遇改善に取り組みます。

処遇改善	加盟組合が「統一」で取り組む領域	それぞれの組合が業績や処遇実態を踏まえ主体的に取り組む領域
	● 賃金体系維持 ● 賃金のベースアップ ● 一時金（年間ミニマム4カ月） ● 産業別最低賃金（18歳見合い） ● 法対応	それぞれの組合が処遇改善に向けて交渉を進めて行く

PGUのステップUPプラン（闘争戦術指標）を活用した取り組み

PGUに集う加盟組合がそれぞれの労働条件の現在位置を確認し、その維持・向上に向けて主体的に取り組むことにより、PGU全体の労働条件の底上げと相乗効果の発揮をめざします。

中期にめざす水準	加盟組合が主体的に取り組む中期にめざす水準
目標基準 ステップ3	PGUに集うすべての加盟組合が目標とする水準
到達基準 ステップ2	目標基準（ステップ3）をめざすにあたっての足掛かりとなる水準
ミニマム ステップ1	法律およびJCM®・電機連合のミニマム基準に基づいた水準

※全日本金属産業労働組合協議会

未来の世代につながる交渉を

24闘争は、日本社会や世界からこれまで以上に注目されると同時に大きな期待をもたれている。交渉のポイントは、世界でも低位にある賃金水準を引き上げデフレ経済から完全に脱却すること、社会全体で価格転嫁に取り組み、賃金上昇につなげ、社会全体の価格ベースアップを図ることである。さらに、真の生産性向上のために労働の価値に対する社会全体のマインドを変える取り組みを継続的に行う必要がある。今年の闘争結果が今の世代だけではなく、未来の世代へつながる交渉にしていかなければならない。

PGU本部は連合会の役割として、加盟組合の交渉が円滑に進むこと、そして最大の結果を導き出せる交渉環境を整え、交渉のサポートをこれまで以上に進める。共に頑張ろう。

中央執行委員長 福澤 邦治

暮らし
改革運動誰もが安全で安心して暮らすことができる
社会を実現するために取り組みます国や地方の政治に
関心を持って
積極的に参加しよう

労働条件改善の取り組みとあわせ、組合員が共感を持って共働できる「よい暮らし」「よい社会」の実現に取り組みます。

政治が身近な存在であることを共感してもらい、社会をよくしていくための共働を促す「政治の日常化」に向けた継続的な情報発信に取り組みます。

電機連合の重点政策をはじめとする政策・制度要求実現に向けて、加盟組合からの意見（産業政策・社会政策）にもとづき、上部団体や組織内議員と連携した取り組みを行います。

公正で公平な社会をめざして各地域で活動する組織内議員との連携・支援をさらに組織全体で取り組める仕組みについて検討していきます。

上部団体や組織内議員を通じた意見提起



私たちの代弁者である「組織内議員」が各議会で活動しています

PGU24闘争 労使トップセミナー開催

2024年2月3日（土）に加盟組合代表者、会社幹部合わせて324人の出席のもと、「ユニオンプラザ」およびリモートにて労使トップセミナーを開催しました。24闘争に対するPGUの基本の考え方を共有した後、「よい暮らし、よい会社、よい社会」に向けたテーマで特別講演を実施し、今後の社会の在り方について理解を深めました。

特別講演 I

テーマ

生成AIのもたらす
社会インパクトと
取るべき戦略講師 栄藤 稔氏
大阪大学先端科学国際研究機構教授

特別講演 II

テーマ

物と心の繁栄を通じて、
平和で幸福な社会を
実現する
～松下幸之助 創業者の情熱～講師 金子 一也氏
松下政経塾塾頭

パナソニック ホールディングス(株) 2023年度第3四半期 連結決算・年間見通し概要

◆第3四半期について

- 売上高は、くらし事業・インダストリーが減収も、オートモーティブの販売増に加え、為替換算により、「増収」
- 調整後営業利益は、コネクト・インダストリーが減益も、くらし事業・オートモーティブ・エナジーの増益により、「増益」

◆年間業績見通しについて

- 全社では、公表値を据え置き
- セグメント別には、事業環境の変化を踏まえ、公表値の見直しを実施
オートモーティブを、売上、利益ともに上方修正する一方、くらし事業は、いずれも下方修正、コネクトとエナジーは、売上高のみを上方修正

◆PGUの受け止め

- 2023年度第3四半期は、自動車生産・航空市場の伸長や、生成AI市場の拡大に加え為替換算の影響により、前年同期比で増収増益となったことはポジティブに受け止めている
- 一方で、各地域の市況影響や成長領域での収益性が減益につながっている実態は、課題と受け止める
- 全社として公表値は据え置いた、各セグメントでは修正した年間見通しの確実な達成に向け、事業環境の正しい認識と対応策の検討が必要と考える
- 来年度に向けたリスクや課題の確認と、事業ポートフォリオの進捗確認や、事業戦略検討の確認が求められる

「PGU NEWS」記載内容の詳細は PGUホームページへ



パソコンからは PGU 検索

組合員専用ページ

PGUについて PGU NEWS をご覧ください

組合員専用ページ

ID PGU1001 パスワード member

※半角英数で入力してください

※2017年7月20日よりログインID・パスワードを左記に統一しています。個人登録のIDではログインができませんのでご了承ください。



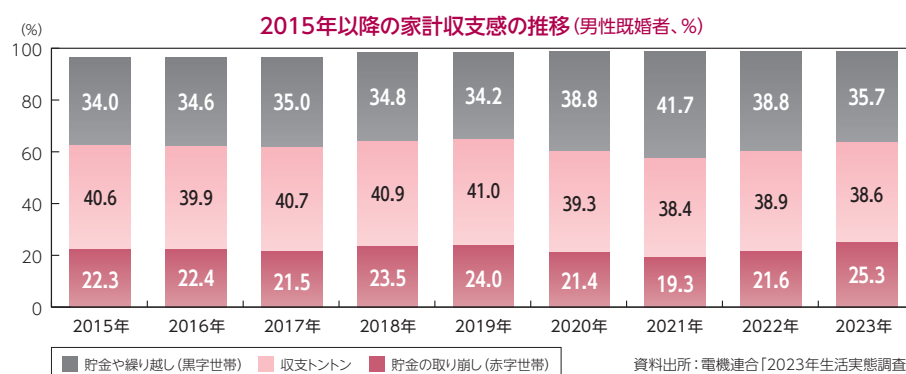
24闘争に参加しよう!

賃金・一時金

「生活不安、雇用不安、将来不安」の払拭に向けて取り組みます

私たちの生活は、10年連続の賃上げが下支えとなっているものの、実質賃金は2006年以降、低下傾向となっています。また、昨年から続く食料品や光熱費などの高騰により、生活を圧迫している状況です。

一時金の使途については、継続して税金・社会保険料や教育など固定的支出の割合が大きく、加えて、将来に備えた貯金の割合も変わらず多いことから、現在の生活に対する不安だけでなく、将来に対する不安ある状況だと言えます。24闘争においても、賃上げを通じて3つの不安払拭と経済の好循環につなげていきます。一時金については、生活を支える収入の重要な構成要素となっていることから、安定的な水準を確保したうえで、私たちの経営への協力やがんばりが十分に反映されることが重要です。



職場の仲間と闘争の取り組みに参加しよう!



経営参加活動

労使協議を通じて経営課題の解決に取り組めます

PGUと加盟組合は闘争を基点とし、誰もがいきいきと働くことができる労働環境と持続的な事業成長に向けた経営参加活動を通年の取り組みとして展開していきます。具体的には、パナソニックグループとしての視点で、現在の経営状況と来年度の事業戦略の確認を行うとともに、事業活動において何よりも優先すべきコンプライアンスの遵守についても要請を行っていきます。また、各職場でもこれまで以上にコンプライアンス意識を高めていただき、安全で健康に働くことができる安全衛生や労働時間管理の取り組みについても確認します。

全員で知恵を出し合い、職場の課題を話し合おう!



主な協議内容

経営状況と来年度の事業戦略の検討

事業競争力強化に資する取り組みや事業ポートフォリオ戦略などの進捗確認

労働時間管理や職場の安全衛生に関する取り組み

コンプライアンス遵守の徹底

PGUは、24闘争において **賃金・一時金** **労働協約関連** に加え、

経営参加活動 **共済活動** **暮らし改革運動** などの取り組みを展開しています。

労働協約関連

安心して働くことができる職場環境の整備と、誰もが活躍できる環境の実現に向けて取り組みます

法改正の動向にも注目しながら働き方を職場で話し合おう!



- ✓ 適正な総実労働時間の実現
- ✓ 働き方改革の取り組み
- ✓ 誰もが活躍できる職場環境の実現に向けた取り組み
- ✓ 労働関係諸法令の制定・改定への対応

なかでも、性別、国籍、年齢、障がいの有無、雇用形態、育児・介護などの家族的責任、本人の傷病などの事情にかかわらず、多様な人材が安心して活躍できる職場環境の実現に向けた取り組みを展開します。また、法改正への確実な対応とともに、職場課題に応じた労働協約の取り組みが重要となります。

共済活動

もしもの時の備えや、福祉共済サービスの周知に取り組めます

万が一に備えを!

将来の安心確保に向けて自身の加入状況を見直そう

共済活動の意義を伝え、スケールメリットを活かした各種制度(共済・保険・資産形成など)について周知することで、組合員一人ひとりが万が一に備え、家族を含めた将来の安心確保につなげる「無保障者をなくす」取り組みを進めます。

病気・入院・死亡保障

PGU独自
グループ生命共済
(みんなのぞなえ)
PGU生命・交通共済



住まい・家財の保障

こくみん共済 coop
(全労済)
住まいる共済



資産形成・資産運用

労働金庫
財形貯蓄
電機連合
ねんきん共済



ケガ・介護・ガン・遺族保障

電機連合
けんこう共済
(介護・ガン特約あり)
ファミリーサポート共済



各種サービスを利用しよう!

サービスと連動した取り組みに参加しよう!

すべての加盟組合の組合員とその家族を笑顔にし、充実した毎日を過ごせるよう、一年を通じてPGUならではのサービスや連動した取り組みを全国の職場に展開していきます。

各種サービスやサービスと連動した取り組み

PGUショップ(売店)
本

全国提携優待
日用品
オンラインショップ



パナソニック スポーツと連動した取り組み
チケット幹旋
グッズ販売
応援イベント実施

◆サービスの詳細はPGUホームページをご覧ください(ログイン方法はP.4へ)

福祉制度やサービスをみんなで活用しよう!



私たち一人ひとりが闘争に参加し、「よい暮らし」「よい会社」「よい社会」を創るために共に進化していきましょう。

暮らし改革運動はP.4へ